

# プログラムの特徴

\*全国どこからでも受講可能です。集中的に山口大学でのHands-on臨床実習・グループディスカッションの講義時間はありますが、事前自己学習・症例ディスカッション・レポート作成についてはe-ラーニングなどITを活用した授業形態ですので夜間など、自分の都合のよい時間帯に講義を受けることができます。

\*1年間で120時間の授業の受講が必要です。なお、120時間のプログラムを修了すると、山口大学から学校教育法に基づく履修証明書が発行されます。取得した履修証明書は履歴書や名刺に記載できます。

\*正式名称：山口大学共同獣医学部履修証明プログラム「馬救急医療実践力育成プログラム」修了認定

\*このプログラムは、1月に募集開始します。4～7月に事前自己学習として馬救急医療に必要な知識についてe-ラーニングを用いて40時間学修します。8月には集中実習として山口大学で、馬救急医療Hands-on臨床実習を40時間ならびにグループディスカッションを10時間実施します。9～12月にe-ラーニング（IT活用）を用いた症例ディスカッションを10時間とレポート作成を20時間を履修します。

## Hands-on臨床実習（集中実習）の概要

- 1：目標 馬の救急医療に必要な知識および技術をHands-onプログラムを通して学び直しましょう。
- 2：対象 獣医師（経験者・未経験不問）
- 3：定員 10名
- 4：期間 2020年8月24日（月）から8月28日（金）
- 5：場所 山口大学動物医療センター2Fセミナー室、産業動物診療室等
- 6：持参品 白衣、術衣など・長靴・帽子・聴診器・秒針つき時計。
- 7：備考 実習の生体材料の準備の都合上、モデル、屠体を用いた実習となる場合があります。
- 8：講師
 

山口大学：佐々木直樹（コーディネーター） 田浦保穂（外科） 高木光博・谷口雅康（繁殖） 上林聡之・砂原央（循環器） 森本将弘・坂井祐介・櫻井優（病理） 井芹俊恵（麻酔）	外部講師：山田一孝（画像診断・麻布大） 石原章和（整形外科・麻布大学） 兼子樹広（循環器・元BTC） 宮越大輔（繁殖・NOSAIみなみ） 佐藤正人（眼科・NOSAIみなみ）
---	--